

第 28 回全国レディース卓球フェスティバル 実施要項

(※状況により大会要項変更される場合がございますのでご承知おきください)

- (1)名 称 第 28 回全国レディース卓球フェスティバル
- (2)期 日 2025 年 10 月 29 日(水)～30 日(木)
- (3)会 場 Asue アリーナ大阪(大阪市中央体育館)
(OsakaMetro 中央線(地下鉄)「朝潮橋」駅 下車徒歩 5 分)
〒552-0005 大阪市港区田中 3-1-40 TEL:06-6576-0800
- (4)主 催 公益財団法人日本卓球協会
- (5)主 管 NPO 法人大阪卓球協会・大阪レディース卓球連盟
- (6)競技種目 ①団体戦(2 単 1 複)
(かんな)選手 4 名の合計年齢が 220 歳までのチーム
(ききょう)選手 4 名の合計年齢が 221 歳～240 歳までのチーム
(くちなし)選手 4 名の合計年齢が 241 歳～260 歳までのチーム
(けいとう)選手 4 名の合計年齢が 261 歳～280 歳までのチーム
(こすもす)選手 4 名の合計年齢が 281 歳以上のチーム
※ただし、合計年齢の高いチームが合計年齢の低い種目への出場することは認める。
- ②個人戦
(1 部)30～44 歳 1981 年(S56)4 月 2 日～1996 年(H 8)4 月 1 日の間に生まれた者
(2 部)45～49 歳 1976 年(S51)4 月 2 日～1981 年(S56)4 月 1 日の間に生まれた者
(3 部)50～54 歳 1971 年(S46)4 月 2 日～1976 年(S51)4 月 1 日の間に生まれた者
(4 部)55～59 歳 1966 年(S41)4 月 2 日～1971 年(S46)4 月 1 日の間に生まれた者
(5 部)60～64 歳 1961 年(S36)4 月 2 日～1966 年(S41)4 月 1 日の間に生まれた者
(6 部)65～69 歳 1956 年(S31)4 月 2 日～1961 年(S36)4 月 1 日の間に生まれた者
(7 部)70～74 歳 1951 年(S26)4 月 2 日～1956 年(S31)4 月 1 日の間に生まれた者
(8 部)75～79 歳 1946 年(S21)4 月 2 日～1951 年(S26)4 月 1 日の間に生まれた者
(9 部)80 歳～ 1946 年(S21)4 月 1 日以前に生まれた者
の 9 つの部に分かれ、各都道府県卓球協会(連盟)より選出または推薦された選手で
試合を行う。ただし、年齢の低い種目への出場を認める。年齢は、2026 年 4 月 1 日
現在で該当するもの。
- (7)参加数 ①団体戦
各都道府県における参加チーム数に制限はない。
同一都道府県内の選手なら、特別チームを編成して参加することができる。
レディース委員会が認めた韓国、中国の招待チームが参加することができる。
- ②個人戦(シングルス)
団体戦、個人戦の両方に重複して出場することはできない。
参加数により本会および主管団体が人数の調整をすることがある。
レディース委員会が認めた韓国、中国の招待選手が参加することができる。

	種 目	1 部・2 部 ・8 部・9 部	6 部 7 部	3 部・4 部 ・5 部
都道府県名				
北海道・埼 玉・千 葉・東 京・神奈川・愛 知・ 京 都・大 阪・兵 庫・岡 山・広 島・福 岡		2 名	4 名	4 名
その他の県		2 名	3 名	2 名

(8)試合方法

①団体戦

(イ) チーム編成

選手 4～5 名を登録し、競技は 2 シングルス 1 ダブルスで行う。出場選手 4 名は各種目の合計年齢の範囲内でオーダーを組むこととする。

(ロ) オーダー順序

1 2 3
シングルス ダブルス シングルス

出場選手は、シングルスとダブルスに重複して出場することはできないが、試合ごとに変更することは自由である。

(ハ) 試合方法

各部とも第 1 次ステージ(リーグ戦)を行い、その後順位別決勝リーグあるいは第 2 次ステージ(トーナメント)を行う。

第1ステージは 3 ゲームマッチ、第 2 ステージは 5 ゲームマッチとする。

※第 1 次ステージ(リーグ戦)においては勝敗が決定しても最後の試合まで行い、最終結果の記録により順位を決定する。

②個人戦(シングルス)

第 1 次ステージ(リーグ戦)を行い、第 2 次ステージ(トーナメントまたはリーグ戦)により順位を決定する。

第 1 ステージは 3 ゲームマッチ、第 2 ステージは 5 ゲームマッチとする。

(9)表彰

団体、個人とも 1 位トーナメントのベスト 4 を表彰する。ただし、参加数により変更する場合がある。

個人戦の部の各部優勝者をもってさらにトーナメントを行い、その優勝者に「オーレ大賞」を授与する。

(10)競技日程

10 月 29 日(水) 団体戦・個人戦 第1次ステージ(リーグ戦)

30 日(木) 団体戦・個人戦 各部決勝までと「オーレ大賞」決定まで

(11)競技ルール

- ① 現行の日本卓球ルールによる。
第 1 ステージは 3 ゲームマッチ、第 2 ステージは 5 ゲームマッチとする。
- ② 卓球台はブルーを使用する。
- ③ 競技用のユニフォームは(公財)日本卓球協会の公認マークがついたものとし、競技用シャツは明らかに異なった色のものを 2 着以上持参すること。
- ④ 使用球は、JTТА公認プラスチック球; 40 mmホワイトのみとする。
- ⑤ ゼッケンは 2025 年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。
- ⑥ ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして JTТАが公認した接着剤のみを使用すること。
- ⑦ 運営上必要であれば、2 台以上で進行する場合もある。
- ⑧ 競技領域は、正規の広さより狭まる場合がある。

(12)参加資格

- ① 参加年齢は 30 歳以上の女性とする。
(1996 年(平成 8 年)4 月 1 日以前に生まれた者)
- ② 参加者は、2025 年度(公財)日本卓球協会選手登録者であること。
- ③ 団体戦のチーム編成は、各都道府県卓球協会(連盟)に所属する単独チームであること。ただし、各都道府県卓球協会(連盟)が認めた同一都道府県内の選手で編成したチームについてはこの限りではない。

